

【LUCICAM】 IVSの設定方法



注意

デバイスの機種やファームウェアのバージョンによって一部表記が異なる場合があります。

目次

侵入検知の設定方法（カメラ）

ラインクロスの設定方法（カメラ）

出力音声の設定方法（カメラ）

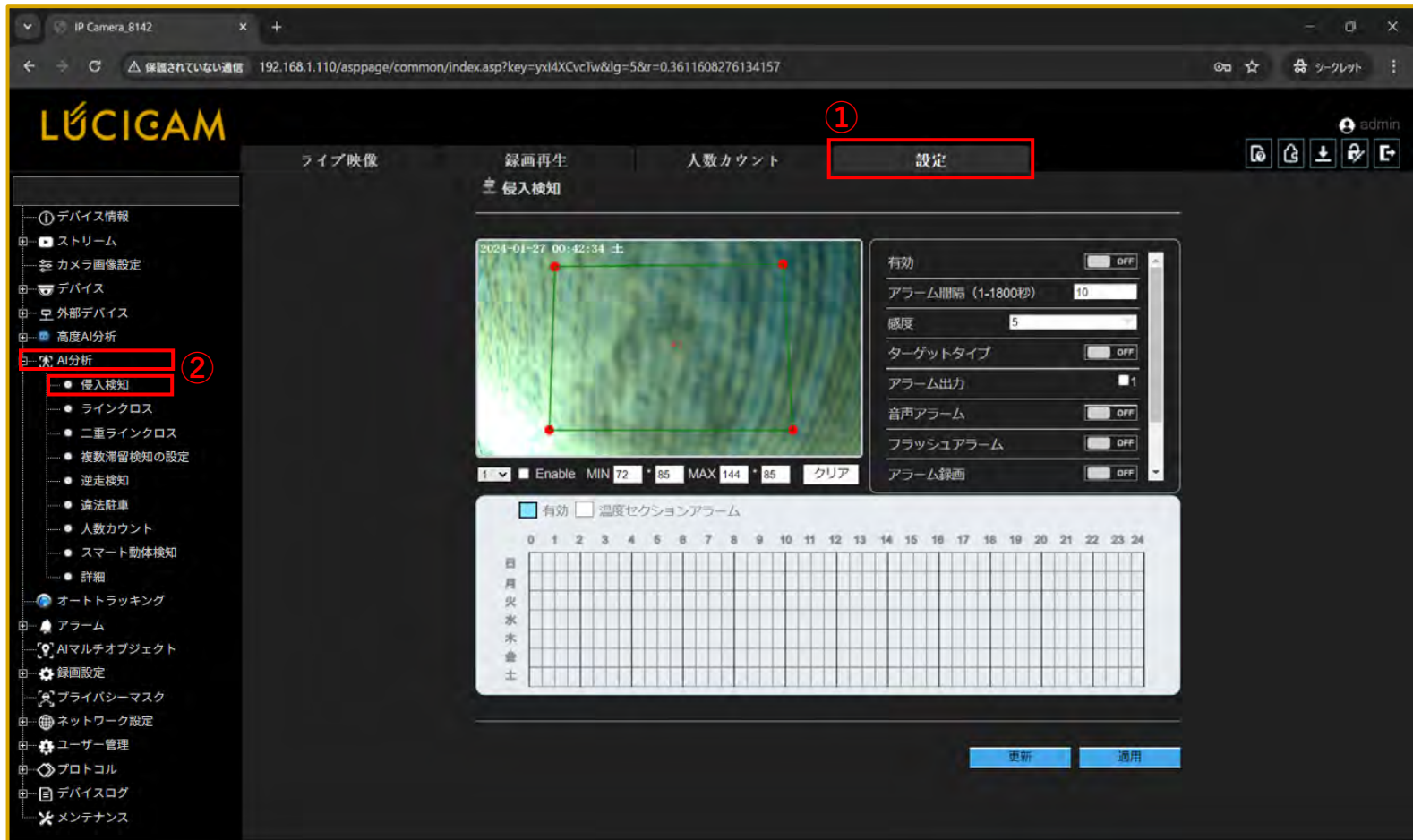
侵入検知の設定方法（レコーダー）

ラインクロスの設定方法（レコーダー）

ポップアップメッセージの例（レコーダー）

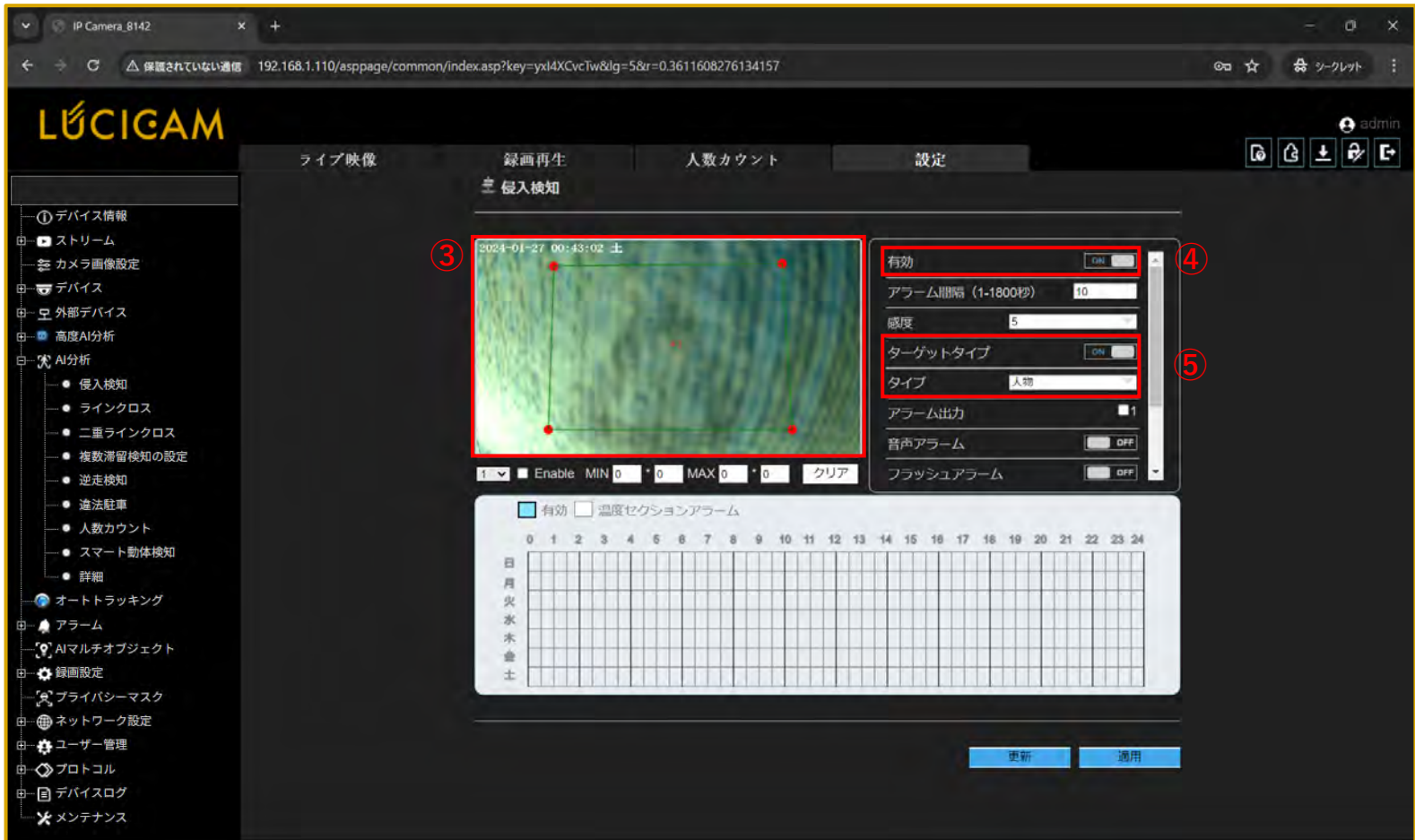
侵入検知の設定方法（カメラ）

侵入検知の設定方法（カメラ）



- ①「設定」をクリックします。
- ②「AI分析」>「侵入検知」を選択します。

侵入検知の設定方法（カメラ）



- ③侵入検知エリアを設定します。
画面上で左クリックを押すとエリアの角を設定できます。右クリックを押すと終了します。
- ④侵入検知の機能を有効にする場合は、スイッチを「ON」にします。
- ⑤検知する対象を制限する場合は、「ターゲットタイプ」を「ON」にし、「タイプ」のプルダウンから“人物”や“車両”などの検知対象を選択します。

侵入検知の設定方法（カメラ）



⑥侵入検知でターゲットを検知したときのカメラの動作を設定します。

アラーム出力：カメラから信号を出力します。

音声アラーム：カメラにアップロードされている音声ファイルを出力することができます。

フラッシュアラーム：カメラから白色のライトが出力されます。

アラーム録画：録画を行います。

アラームメール：メールを送信します。

FTPアップロード：FTPサーバーに画像をアップロードします。

侵入検知の設定方法（カメラ）

IP Camera_8142

192.168.1.110/asppage/common/index.asp?key=yxI4XCvcIw&lg=5&r=0.3611608276134157

LUCIGAM

admin

ライブ映像 録画再生 人数カウント 設定

① デバイス情報

② ストリーム

③ カメラ画像設定

④ デバイス

⑤ 外部デバイス

⑥ 高度AI分析

⑦ AI分析

- 侵入検知
- ラインクロス
- 二重ラインクロス
- 複数滞留検知の設定
- 逆走検知
- 違法駐車
- 人数カウント
- スマート動体検知
- 詳細

⑧ オートトラッキング

⑨ アラーム

⑩ AIマルチオブジェクト

⑪ 録画設定

⑫ プライバシーマスク

⑬ ネットワーク設定

⑭ ユーザー管理

⑮ プロトコル

⑯ デバイスログ

⑰ メンテナンス

2024-01-27 00:43:18 土

1 ☒ Enable MIN 0 * 0 MAX 0 * 0 クリア

ターゲットタイプ ☒ ON

タイプ 人物

アラーム出力 ☒ 1

音声アラーム ☐ OFF

フラッシュアラーム ☐ OFF

アラーム録画 ☐ OFF

アラームメール ☐ OFF

FTPアップロード ☐ OFF

☒ 有効 ☐ 温度セクションアラーム

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

日
月
火
水
木
金
土

更新 適用

⑦スケジュールを選択します。

⑧「適用」をクリックして設定を保存します。

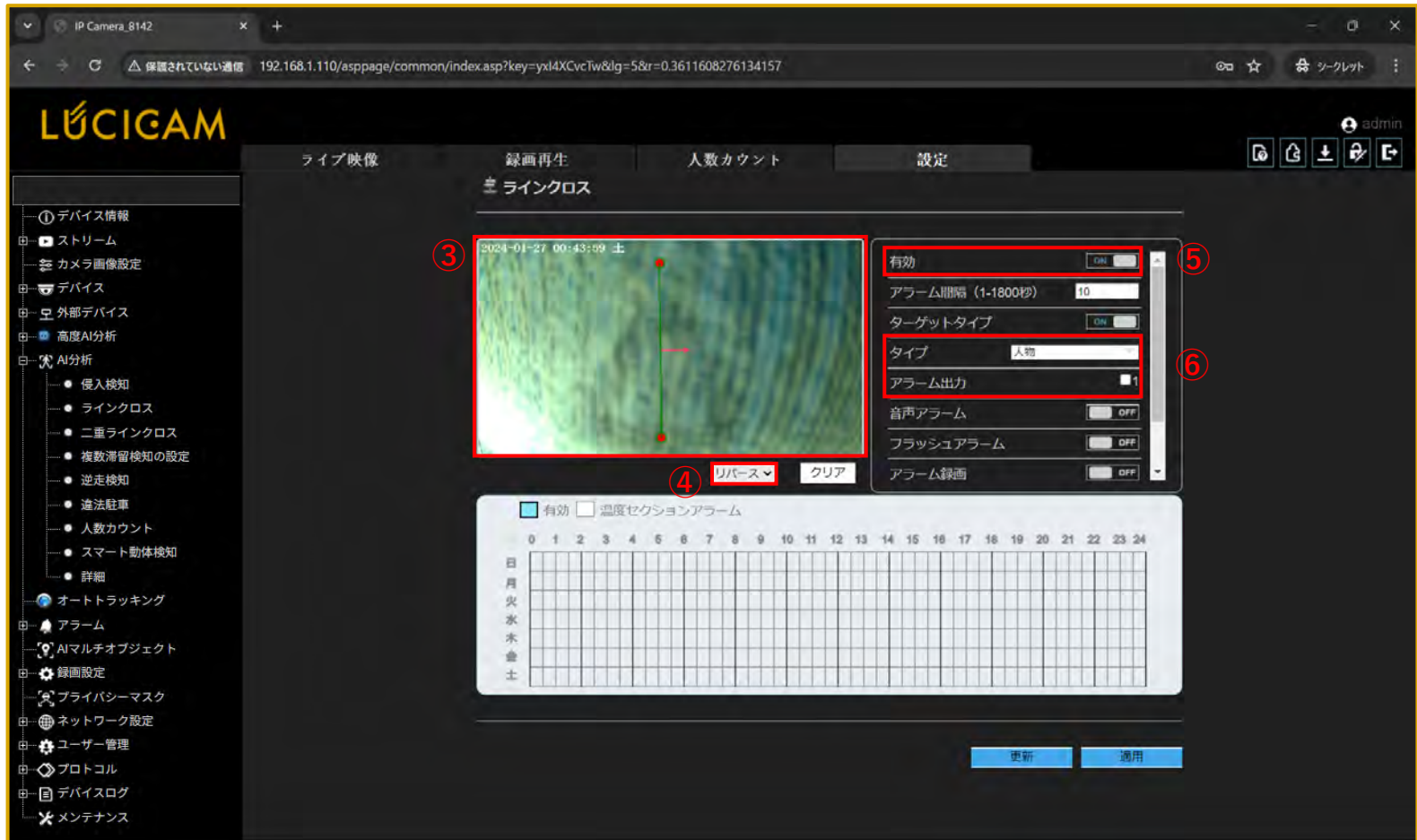
ライungkrossの設定方法（カメラ）

リンクロスの設定方法（カメラ）

① 「設定」をクリックします。

② 「AI分析」 > 「リンクロス」を選択します。

リンククロスの設定方法（カメラ）



③検知ラインを設定します。

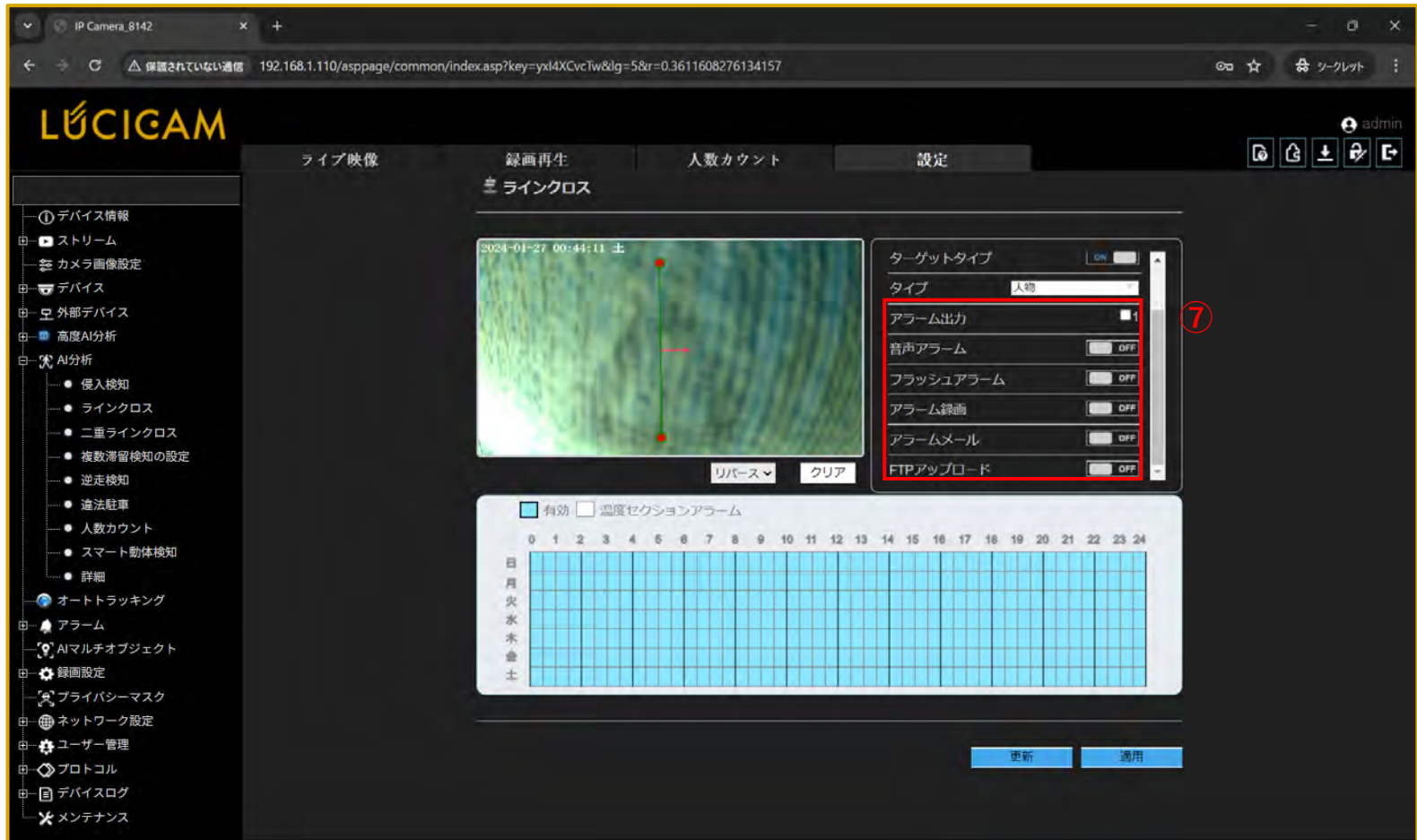
マウスを左クリックしながらドラッグすると検知ラインを設定できます。

④プルダウンから反応する向きを設定します。

⑤リンククロスの機能を有効にする場合は、スイッチを「ON」にします。

⑥検知する対象を制限する場合は、「ターゲットタイプ」を「ON」にし、「タイプ」のプルダウンから“人物”や“車両”などの検知対象を選択します。

リンククロスの設定方法（カメラ）



- ⑦リンククロスでターゲットを検知したときのカメラの動作を設定します。
- アラーム出力：カメラから信号を出力します。
 - 音声アラーム：カメラにアップロードされている音声ファイルを出力することができます。
 - フラッシュアラーム：カメラから白色のライトが出力されます。
 - アラーム録画：録画を行います。
 - アラームメール：メールを送信します。
 - FTPアップロード：FTPサーバーに画像をアップロードします。

リンクロスの設定方法（カメラ）

The screenshot shows the LUCIGAM web interface. The top navigation bar includes tabs for 'ライブ映像' (Live Video), '録画再生' (Recording Playback), '人数カウント' (Person Count), and '設定' (Settings). The '設定' tab is active, and the 'リンクロス' (Link Loss) sub-tab is selected. The main content area features a video feed of a green field with a red line indicating a link loss. To the right of the video feed are settings for 'ターゲットタイプ' (Target Type) set to '人物' (Person), and various alarm outputs (Alarm Output, Sound Alarm, Flash Alarm, Alarm Recording, Alarm Email, FTP Upload) all set to 'OFF'. Below the video feed is a calendar grid for scheduling. The grid has columns for days of the week (0-24) and rows for months (日, 月, 火, 水, 金, 土). A red box highlights the calendar grid, and a red circle with the number 8 is next to it. At the bottom right, there are two buttons: '更新' (Update) and '適用' (Apply), with a red circle and the number 9 next to the '適用' button.

⑧スケジュールを選択します。

⑨「適用」をクリックして設定を保存します。

出力音声の設定方法（カメラ）

出力音声の設定方法（カメラ）

① 設定

② アラーム

③ 編集

ID	ファイル名	ツアー番号	テスト	編集
0	ありがとうございました.wav	1	🔊	🔗
1	いらっしゃいませ.wav	1	🔊	🔗
2	ここは立ち入り禁止エリアです.wav	1	🔊	🔗
3	チャイム.wav	1	🔊	🔗
4	チャイム2.wav	1	🔊	🔗
5	またのご来店をお待ちしております.wav	1	🔊	🔗
6	不法侵入を検知しました.wav	1	🔊	🔗
7	警備システムが作動しました.wav	1	🔊	🔗
8	立ち入りを検知しました.wav	1	🔊	🔗
9	危険です.wav	1	🔊	🔗

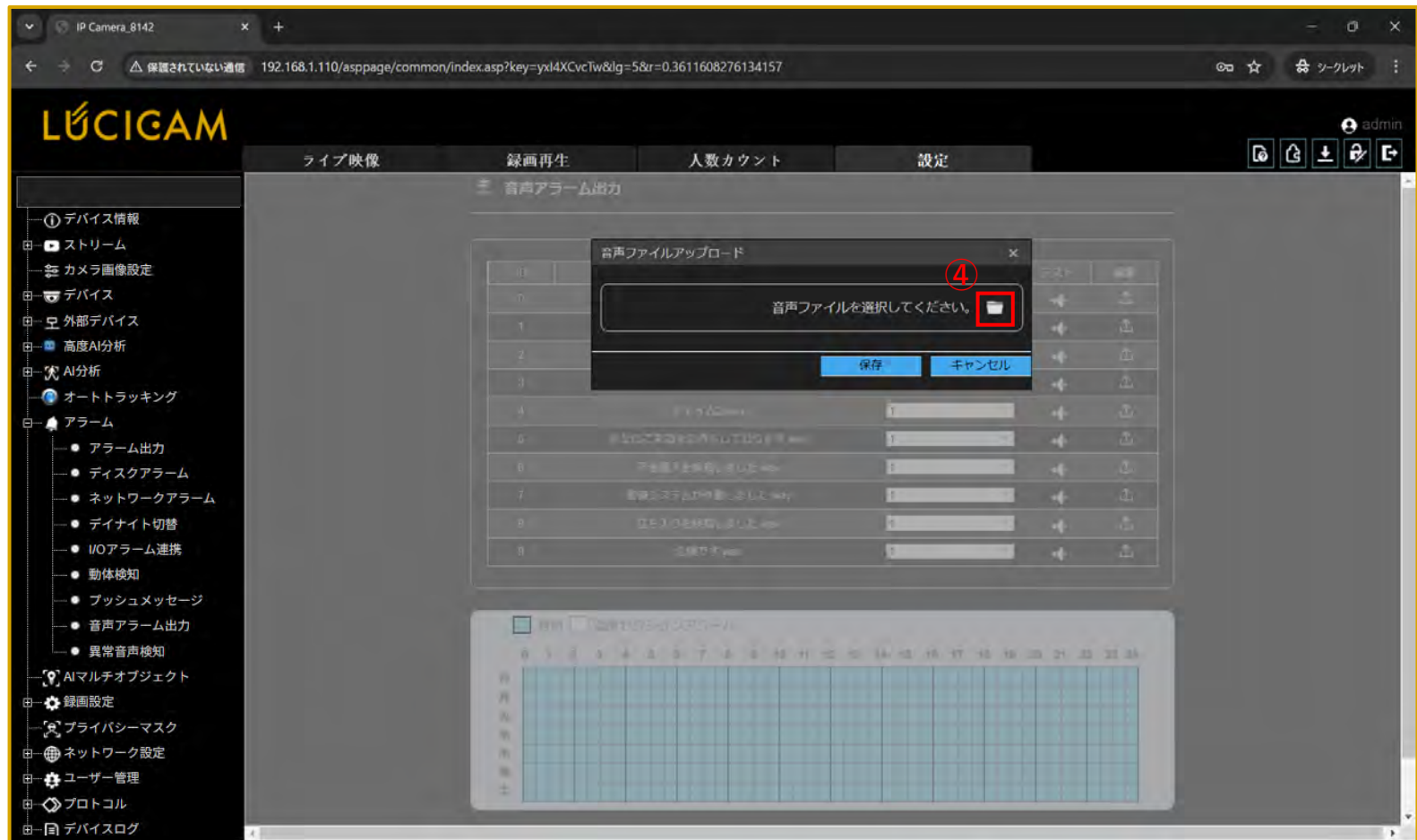
☒ 有効 ☐ 温度セクションアラーム

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

日
月
火
水
木
金
土

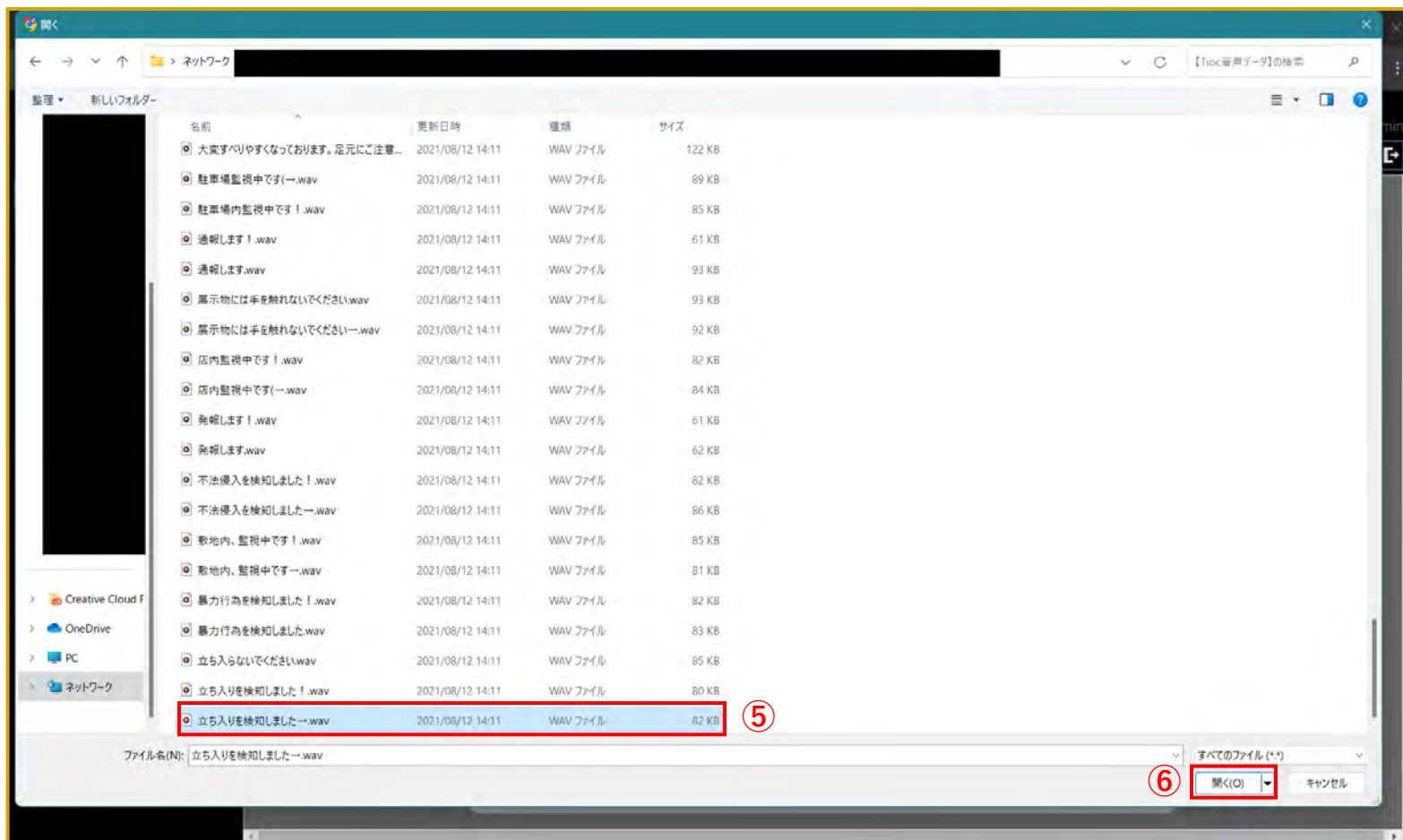
- ① 「設定」をクリックします。
- ② 「アラーム」 > 「音声アラーム出力」を選択します。
- ③ 「編集」をクリックします。

出力音声の設定方法（カメラ）



④「フォルダ」のアイコンを設定します。

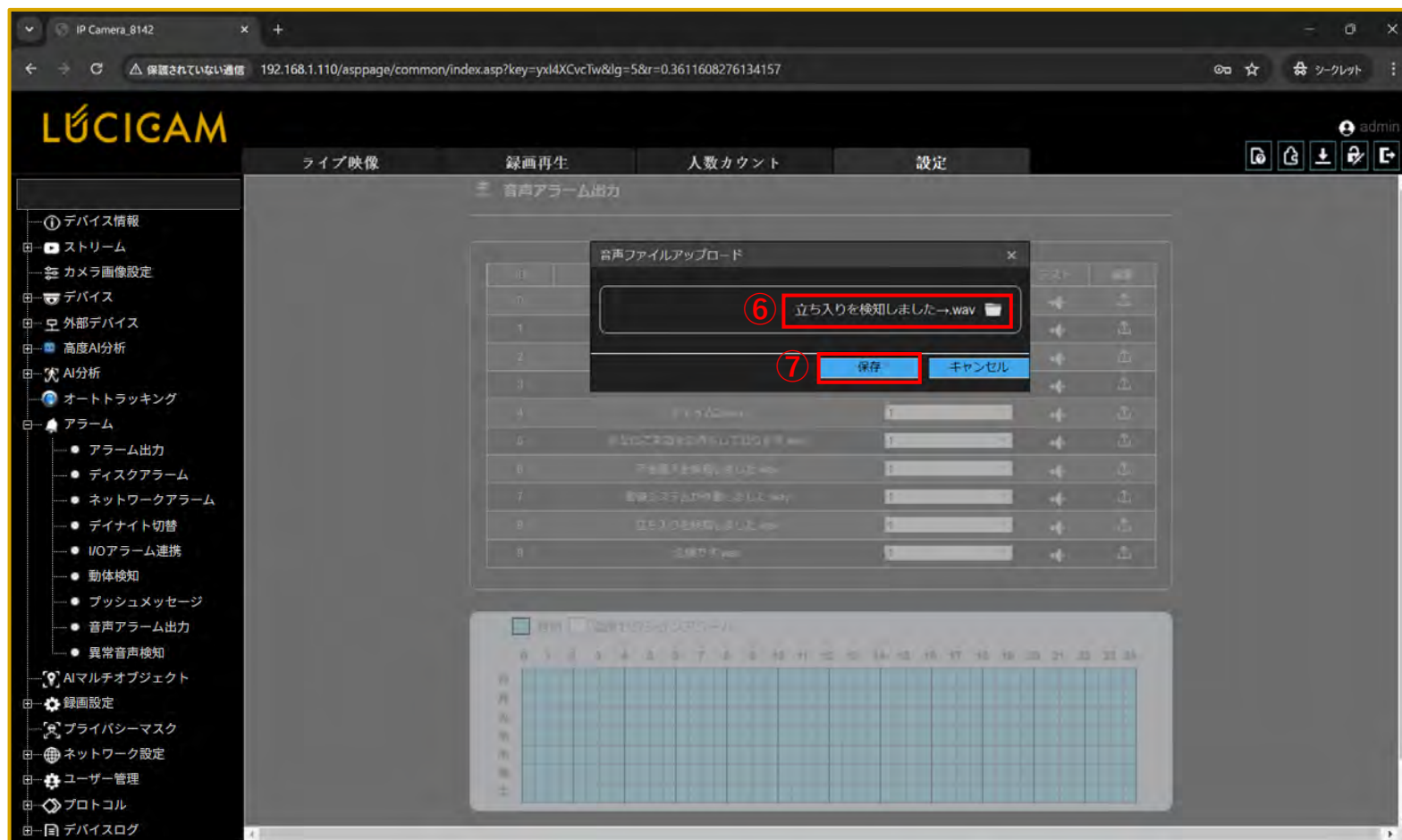
出力音声の設定方法（カメラ）



⑤アップロードする音声ファイルを選択します。
ファイル形式は「wav」か「mp3」を選択できます。
※音声ファイルはご自身でご用意ください。

⑥「開く」をクリックします。

出力音声の設定方法（カメラ）



- ⑥選択したファイルが反映されていることを確認します。
- ⑦「保存」をクリックします。

出力音声の設定方法（カメラ）

IP Camera_8142

192.168.1.110/asspage/common/index.asp?key=yxl4XCvc1w&lg=5&r=0.3611608276134157

LUCIGAM

admin

ライブ映像 録画再生 人数カウント 設定

主 音声アラーム出力

ID	ファイル名	ツアー番号	テスト	編集
0	立ち入りを検知しました.wav	1	🔊	🔗
1	いらっしゃいませ.wav	1	🔊	🔗
2	ここは立ち入り禁止エリアです.wav	1	🔊	🔗
3	チャイム.wav	1	🔊	🔗
4	チャイム2.wav	1	🔊	🔗
5	またのご来店をお待ちしております.wav	1	🔊	🔗
6	不法侵入を検知しました.wav	1	🔊	🔗
7	警備システムが作動しました.wav	1	🔊	🔗
8	立ち入りを検知しました.wav	1	🔊	🔗
9	危険です.wav	1	🔊	🔗

☒ 有効 ☐ 温度セクションアラーム

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

日
月
火
水
木
金
土

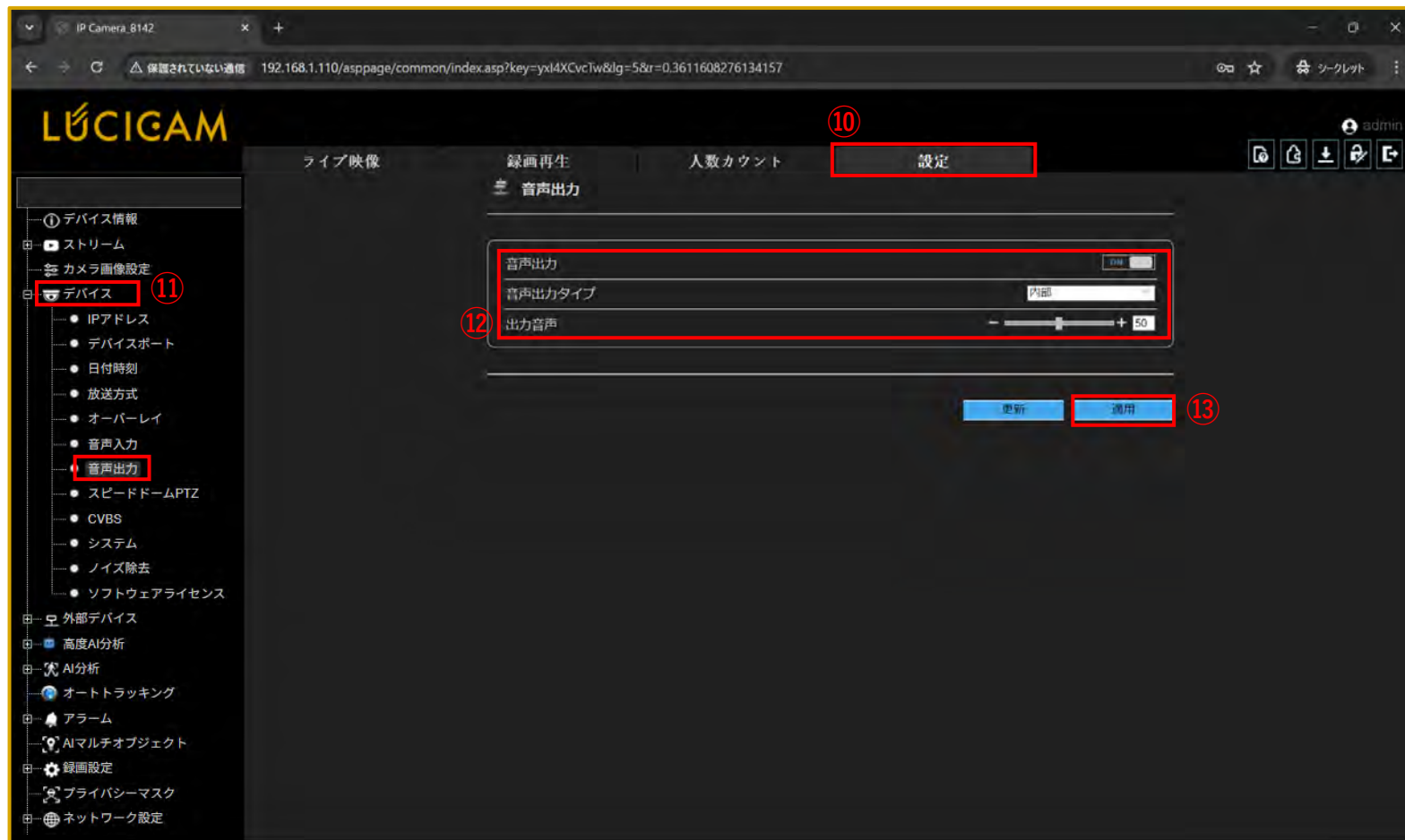
⑧選択したファイルが反映されていることを確認します。

出力音声の設定方法（カメラ）

The screenshot shows the LUCICAM web interface. On the left is a sidebar menu with options like 'デバイス情報', 'ストリーム', 'カメラ画像設定', 'デバイス', '外部デバイス', '高度AI分析', 'AI分析', 'オートトラッキング', 'アラーム', '録画設定', 'プライバシーマスク', 'ネットワーク設定', 'ユーザー管理', 'プロトコル', and 'デバイスログ'. The main area is titled '設定' (Settings) and contains a 'ライブ映像' (Live Video) section with a camera feed and a '録画再生' (Recording Playback) section with a timeline. A red box highlights the '音声アラームファイル' (Audio Alarm File) dropdown menu, which is open and shows a list of files including '立ち入りを検知しました.wav', 'いらっしやいませ.wav', 'ここは立ち入り禁止エリアです.wav', 'チャイム.wav', 'チャイム2.wav', 'またのご来店をお待ちしております.wav', '不法侵入を検知しました.wav', and '警備システムが作動しました.wav'. A red circle with the number '9' is next to the dropdown menu.

⑨侵入検知やリンクロスの「音声アラームファイル」からアップロードしたファイルを選択することができます。

出力音声の設定方法（カメラ）



音量の調節をおこないます。

- ⑩ 「設定」をクリックします。
- ⑪ 「デバイス」 > 「音声出力」を選択します。
- ⑫ 「音声出力」を「ON」、内蔵スピーカーを使用する場合は「音声出力タイプ」で「内部」を選択、「出力音声」のスライダーでスピーカーの音量を調節することができます。
- ⑬ 「適用」をクリックして設定を保存します。

侵入検知の設定方法（レコーダー）

侵入検知の設定方法（レコーダー）



①「アラーム」＞「AI分析」をクリックします。

侵入検知の設定方法（レコーダー）



- ②「侵入」を選択します。
- ③チャンネルから侵入検知を有効にしたいチャンネルを選択します。
- ④侵入検知を有効にする場合は、「有効化」のスイッチを右側に設定します。
- ⑤「連動イベント」を選択します。

侵入検知の設定方法（レコーダー）



- ⑥侵入検知でターゲットを検知した時のレコーダーの動作を設定します。
⑦「適用」をクリックして設定を保存します。

侵入検知の設定方法（レコーダー）



⑧「検出エリア」をクリックします。

⑨侵入検知エリアを設定します。

画面上で左クリックを押すとエリアの角を設定できます。右クリックを押すと終了します。

⑩各項目を設定します。

音声アラームファイルの「音声1」などの番号は、

カメラの「アラーム」>「音声アラーム出力」のページで表示される音声のIDと関連しています。

⑪「適用」をクリックして設定を保存します。

侵入検知の設定方法（レコーダー）

システム. チャンネル 録画 アラーム ネットワーク システム設定

一般 モーション検出 ビデオロス 高度AI分析 **AI分析** アラーム入力 異常アラーム アラーム出力 ローカルAI分析

侵入 ラインクロス 二重ラインクロス 置き去り 持ち去り 信号異常 徘徊 複数徘徊 速度異常 逆走

チャンネル [9]Channel01

有効化 ☒

連動イベント 検出エリア **スケジュール** 12

13

	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
全て	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
日	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
月	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
火	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
水	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
木	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
金	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
土	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON

14 適用

- ⑫「スケジュール」をクリックします。
- ⑬青い箇所が侵入検知の機能がオンになっている時間帯です。
- ⑭「適用」をクリックして設定を保存します。

リンクロスの設定方法（レコーダー）

リンククロスの設定方法（レコーダー）



①「アラーム」>「AI分析」をクリックします。

リンクロスの設定方法（レコーダー）



- ②「リンクロス」を選択します。
- ③チャンネルから侵入検知を有効にしたいチャンネルを選択します。
- ④リンクロスを有効にする場合は、「有効化」のスイッチを右側に設定します。
- ⑤「連動イベント」を選択します。

リンクロスの設定方法（レコーダー）



- ⑥リンクロスでターゲットを検知した時のレコーダーの動作を設定します。
⑦「適用」をクリックして設定を保存します。

リンククロスの設定方法（レコーダー）



⑧「検出エリア」をクリックします。

⑨ 検知のためのラインを描画します。画面上で左クリック押したままマウスを動かし、離すと描画が終了します。

⑩各項目を設定します。

検知する対象を制限する場合は、「検出対象」を「ON」にし、「タイプ」のプルダウンから“人”や“車両”などの検知対象を選択します。

音声アラームファイルの「音声0」などの番号は、カメラの「アラーム」＞「音声アラーム出力」のページで表示される音声のIDと関連しています。

⑪「適用」をクリックして設定を保存します。

リンククロスの設定方法（レコーダー）

システム. チャンネル 録画 **アラーム** ネットワーク システム設定

侵入 **リンククロス** 二重リンククロス 置き去り 持ち去り 信号異常 徘徊 複数徘徊 速度異常 逆走

チャンネル [9]Channel01

有効化 ☒

連動イベント 検出エリア **スケジュール** ⑫

⑬

	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
全て	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
日	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
月	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
火	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
水	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
木	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
金	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
土	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON

⑭ 適用

- ⑫「スケジュール」をクリックします。
- ⑬青い箇所がリンククロスの機能がオンになっている時間帯です。
- ⑭「適用」をクリックして設定を保存します。

ポップアップメッセージの例（レコーダー）

ポップアップメッセージの例（レコーダー）



侵入検知の場合を説明します。

- ①設定したエリア内の侵入を検知すると、レコーダーのライブ映像上にポップアップメッセージが表示されます。
- ②検知された時の映像やログを確認したときは「詳細」をクリックします。
レコーダーにHDDが搭載されていない場合は映像を確認することはできません。
- ③メッセージを閉じる場合は、「OK」をクリックします。

ポップアップメッセージの例（レコーダー）

再生 時刻検索 ピクチャグリッド アラーム録画 バックアップリスト

ID	開始時刻	チャンネル	タイプ	情報	操作
1	10/05/2024 17:43:29	チャンネル01	侵入検知	Channel01	再生アイコン
2	10/05/2024 17:08:36	チャンネル01	侵入検知	Channel01	再生アイコン
3	10/05/2024 17:07:51	チャンネル01	ラインクロス検知	Channel01	再生アイコン
4	10/05/2024 17:07:48	チャンネル01	侵入検知	Channel01	再生アイコン

開始時刻
09/05/2024 17:44:01

終了時刻
10/05/2024 17:44:01

☒ アラーム入力
☒ カメラアラーム入力
☒ 動作検知
☒ タンバリング
☒ ビデオロス
+ ☒ インテリジェント分析
+ ☒ 異常アラーム

検索

1/1

ダブルクリックして映像を再生する

前のページで「詳細」をクリックした場合、アラーム録画のページが表示されます。

④アラームが発生したログを確認することができます。

⑤アラームが発生したときの映像を視聴したい場合は、再生アイコンをクリックします。

※ライブ映像画面左下の「家のアイコン」→「再生」→「アラーム録画」からもこの画面に移動できます。

ポップアップメッセージの例（レコーダー）

The screenshot displays a security camera recorder interface. At the top, there are tabs for '再生' (Playback), '時刻検索' (Time Search), 'ピクチャグリッド' (Picture Grid), 'アラーム録画' (Alarm Recording), and 'バックアップリスト' (Backup List). The 'アラーム録画' tab is active. On the left, there is a sidebar with a list of channels (Channel01 to Channel07) and various alarm settings like 'アラーム入力' (Alarm Input), 'カメラアラーム入力' (Camera Alarm Input), '動作検知' (Motion Detection), 'タンパリング' (Tampering), 'ビデオロス' (Video Loss), 'インテリジェント分析' (Intelligent Analysis), and '異常アラーム' (Abnormal Alarm). The main area shows a table of alarm events. A red box highlights a specific event (ID 3) and a playback window that has opened over it. The playback window shows a video frame with a red circle and the number '6' in the top left corner, indicating the alarm event. The video player controls at the bottom show the current time as 10/05/2024 17:42:11 and a progress bar.

ID	開始時刻	チャンネル	タイプ	情報	操作
1	10/05/2024 17:43:29	チャンネル01	侵入検知	Channel01	再生 一時停止
2	10/05/2024 17:08:36	チャンネル01	侵入検知	Channel01	再生 一時停止
3	10/05/2024 17:07:5			Channel01	再生 一時停止
4	10/05/2024 17:07:3			Channel01	再生 一時停止

⑥再生ウィンドウが表示され、アラームが発生した時点の録画を視聴することができます。

ポップアップメッセージの例（レコーダー）



- ⑦アラームが発生したときの映像をバックアップしたい場合は、ダウンロードアイコンをクリックします。
ダウンロードには、USBメモリをレコーダーのUSBポートに接続する必要があります。

ポップアップメッセージの例（レコーダー）



- ⑧バックアップのウィンドウが表示されます。
バックアップの条件などを設定します。
- ⑨「保存」をクリックするとバックアップが開始されます。